



Komatsu 高校 学校通信

令和 4 年

1 月

新しい年に願うもの!!

3 年学年主任 月原康宏

2022 年の干支は壬寅（みずのえ・とら）である。この干支は、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命に溢れ、華々しく生まれる年になるといわれている。壬寅の由来を紐解くと、中国の古い思想である陰陽五行説を礎にした、60 年周期で繰り返す暦である。天と地の暦は、60 と 28 の最小公倍数の 420 年周期でめぐり、歴史は繰り返し、世の理は繰り返しの循環思想である。さて、420 年前と言えば、日本は、1602 年教科書でいえば、方広寺の大仏殿の消失や徳川頼宣の紀州藩主就任など、特筆すべき内容はない。しかし、この時期はちょうど関ヶ原の戦いから大阪の役までの暗躍期であり、豊臣から徳川の時代へと移行するための、数々の布石が打たれた胎動の 1 年であった。420 年前の日本では、まさに金も薄ければ儂^{はかな}し、大望の夜明け前は深く蠢^{うごめ}き、苦しい時代を抜けた先には大きな希望が続いていた。

江戸時代と言えば、徳川家康を思い浮かべるであろう。彼と言えば、今川氏の人質で長い間苦勞が絶えず、ようやく桶狭間の戦いで、織田信長と同盟を結び、希望の光が見える。彼の遺訓の一つで、「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し」が有名である。人生の路ははるかで長いから、絶えず努力と忍耐をしながら進まなければ歩み通すことはできないと書かれている。彼は、1603 年天皇より征夷大將軍に任じられ、その後 260 年以上の安定した世をつくりあげた。

歴史には、二元的な側面が存在するといわれ、勝者と敗者、為政者と国民、富貴者と貧賤者、またそれらも循環する。絶えず、勝ち続ける者もいなく、永続的に続く王朝も存在しない。辛く厳しい冬は終わり、暖かい春が来る。明けない夜はない。冬が厳しいからこそ春の芽吹きは逞^{たくま}しさが加わり、そして華々しく育つ。

いつの世も、先の時代を見据えて、常にコツコツと努力をすると道は開けていくと思う。柔軟な発想力とここ一番に発揮させる力。この 2 年間、コロナウイルス感染症の影響で、我慢する事、できないことが多かった。この 2022 年は、人々の心に希望の光が灯るように、願いたいものだ。いい年になりますように!



令和4年 1月行事予定

日	曜	行 事
1	土	元日
2	日	
3	月	
4	火	↑ 大学入学共通テスト対策模試(3年)
5	水	↓
6	木	
7	金	校納金引落
8	土	
9	日	
10	月	成人の日
11	火	始業式 校内実力テスト(1・2年) 身だしなみ指導
12	水	語の日
13	木	校内漢字テスト⑩ 共通テスト出発式
14	金	第3回漢字検定 面接週間(45分授業) ↑
15	土	進研模試、進路マップ(1・2年) 被服製作技術検定 ↑ 大学入学共通テスト 男子バレーボール東予大会会場
16	日	↓
17	月	共通テスト自己採点(①～④限)
18	火	3年学年末考査発表
19	水	各種委員会
20	木	↓
21	金	全校集会 第3回人権・同和教育ホームルーム活動(3年) 第3回実用英語技能検定
22	土	土曜課外⑧(1・2年)
23	日	第93回簿記実務検定試験
24	月	
25	火	↑ 3年学年末考査 えひめスーパーハイスクールコンソーシアムin東予
26	水	A L T 来校(モデル・カトレ先生) ↑ インターンシップ(2年ライフデザイン科)
27	木	探究ポスター発表会(1年普通科)
28	金	A L T 来校(モデル・カトレ先生) ↓
29	土	県学力テスト(1・2年)
30	日	第66回情報処理検定試験
31	月	↓ 学校生活アンケート